

進路講演会 「明日に向かって」 辻井輝行さん（国際ボランティア）



講演の中で、「自分の得意なところと不得意なところを探しましょう。得意なところには、一所懸命取り組みましょう。そして、不得意なところ、欠点は、さらけ出して、他の人に助けてもらいましょう。」と言われました。また、「人生の扉は、自動ドアではない。自分で開けなければならない。」「若いうちに海外へもどンドン出かけてください。」「ボランティアに参加し、そこで出会う人とつながってください。」「繋がりをずっと持ち続けることが大切です」と続けられた。

講師は、辻井輝行さん。高等学校で国語教員をされていましたが、現在は、国際ボランティアとして活躍されています。



生徒の感想より

- ・私は弱みを見せるのが苦手ですが、この話を聞いて、もしかしたら苦手なことができるようになるかもしれないと思うと少し話してみようかと勇気がもらえました。
- ・人との出会い、繋がりを大切にしたいです。
- ・弱みを話せる友達がいることはいいことだと思った。

- ・やさしい大人になりたい。
- ・辛いときだけ頼ってきても、普段から親しくないとは助けてくれないという言葉が印象に残りました。
- ・「努力をしていない人ほど、文句をいう」その通りだと思った。
- ・心に余裕のある大人になりたい。心に余裕ができると自分だけでなく、相手のこともしっかり考えられる。

